



2010年5月31日

第65号

発行人：大田 和人

発行：特別養護老人ホーム白島荘

〒562-0012 箕面市白島3-5-50

TEL：072-724-5511

FAX：072-720-2054

ホームページ：http://www.osj.or.jp

メール：hakusima@hcn.zaq.ne.jp

ご挨拶

本年は残念なことに、年明け早々にノロウイルス感染が施設内に広がり、ご利用者様だけでなくご家族や関係機関の皆様にご迷惑やご心配をおかけし、誠に申し訳ありませんでした。ただ発症された方々の症状は比較的軽く、多くの方が短期間で回復されたことがせめてもの救いでした。そして、当荘は大阪府社会福祉事業団という社会福祉法人内の1施設で、他に10施設を運営していますので、こういう事態の際には他施設から、施設内消毒・清掃、介護・看護部門支援などで応援隊を組んでもらい大変助かりました。

また複数施設があるということで、新規事業を始めるときの引越しや施設内の草刈りなどで職員を動員したり、さまざまな物品の購入や業務委託などを一括契約することで経費を節約できるなどの利点があります。そして当然、いわゆる「転勤」が毎年4月にあり、職員の適正や能力、希望などとそれぞれの施設がもつ課題や状況が勘案

荘長 大田 和人



され異動が実施されます。次頁以降で紹介させていただきますように当荘でも数人の転入・転出がありました。転入職員は、当初、ご利用者様のお名前やお顔を覚えることで精一杯かもしれませんが、それぞれが一生懸命がんばって新風を吹き込んでくれますのでよりしくお願いいたします。

そして今年度、当法人は設立40周年を迎えます。当荘でも何か記念事業をと考えていますが、これまで育てていただいた地域の皆様やご利用者様に喜んでいただけるようなことができればと思っています。

最後になりますが、職員一同、より良い施設を目指して運営を行っていきますので、どうぞ今後も皆様のご協力、ご理解を賜りますようお願いいたします。



平成22年5月16日 さつき祭り

ようこそ 白島荘へ

長年専業主婦をやっていました。料理、洗濯、掃除と家事は何でもこなします。

香川県出身で、昔はうどん屋を経営していました。物を作ったりするのが得意で、趣味で鉄骨の家を建てたこともあります。

京都の宇治市出身です。実家はお茶の栽培をしていました。趣味はお茶をたてることです。

主人と八百屋を経営していました。話をするのが好きで、皆さんとたくさんお話がしたいです。

手芸と音楽が好きで、音楽はどんなジャンルも聴きます。どうぞよろしくお願ひします。

昔は看護師をやっていました。歌が好きで、童謡などたくさん聴いていました。

山崎 すみ様

お話をすることが大好きです。どうぞ、よろしくお願ひします。

昔、畑で作物を作ることが楽しみでした。よろしくお願ひします。

サッカーが大好きで若い頃に印刷屋で働いていました。

田井 千代子様

徳島県生まれです。どうぞ、よろしくお願ひします。

九人制の時からバレーボールをしていました。よろしくお願ひします。

稲木 千代様

昔、ベルトコンベアを造っていました。お酒やコーヒーも大好物です。

大久保 美恵子様

村井 實様

高野 忠子様

池田 啓子様

渡邊 直正様

宮下 す江子様

岡本 九十九様

豊田 秀子様

平成22年度 介護科「事業計画」

白島荘の理念「安心で満足いくサービス」「個性性を重視した生活支援」「尊厳を守るとともに我が家で過ごすような快適な環境」に基づき以下のことを充実させる。

*基本介護技術向上及び個性性を重視した生活支援

(排泄) 個々にあった排泄パターンを把握する為、ハード面を含め従来の方法にとらわれずサービス提供体制(施設内における導線・スタッフの動き・スムーズな対応)改善していく又利用者の立場に立ち自然な排泄を心がけケアにあたる。

(食事) 基礎知識である嚥下のしくみをスタッフがしっかりと習得し、個々にあった援助内容及び食事姿勢の検討を行い、経口摂取の維持に努める。

(入浴) 個々にあった入浴形態を提供する。又、ゆっくり・ゆったり入浴して頂くためエスコート式の導入を検討する。

(ケアプラン) 6ヶ月毎のケアプラン会議の実施により、利用者にあったプランの策定及び状態変化によるプランの見直しを適切に行う。また、介護度の見直し、区分変更を速やかに行き適正な介護度によるプランの充実を図る。

(研修) 基本介護技術及び専門職としての知識等、定期的に研修を行いモチベーションアップスキルアップに繋げる。感性を磨く研修や現場に役立つ魅力ある研修にするためにも内容について工夫していく。又、エルダー制導入の方向で検討していく。

(環境) 快適に過ごして頂く為、換気・湿度・温度の管理に努める。整理・整頓に努め施設臭の改善に取り組む。また、昨年度発生したノロウイルスによる集団感染を教訓として消毒、清掃、および、発生時の初期対応の徹底を図る。

(安全管理) 事故発生時には速やかに検証を行い、検証内容結果は、職員へ周知し再発防止に努める。安全管理委員会によるリスク体験集計表及びグラフを基に業務改善を行いリスク回避に努める。

今年度介護科は、基本介護技術向上及び個性性を重視した生活支援を事業目標に挙げています。特に個別支援の充実に努めてまいります。

白島荘は、ユニット型の施設ではなく、従来型の施設です。従来型の施設ですが2階3階とフロア(階)ごとに利用者の生活を支えてきました。さらに今年度は、個性性を重視した生活支援をするため、各棟リーダーを中心に、棟単位で会議を開催し、日常生活における必要な事案の検討を行い、改善に取り組んでいきます。

今年度も職員一同精一杯がんばってまいります。皆様の暖かいご理解・ご指導の程どうぞよろしくお願ひいたします。

最後になりましたが、この場をおかりしまして年度末に感染性胃腸炎流行でご迷惑・ご心配をおかけしました事を心からお詫び申し上げます。

介護科長 幾浦 薫

介護科よもやま話

「園芸クラブ再び」

春風が心地よい季節となりました。前年度に引き続き、生きがい支援として「園芸クラブ」を行います。

今年度は、より多くの利用者様に参加していただき、2階の中庭と新たに3階のベランダでも行うことになりました。2階の中庭では、現在チューリップ、イチゴ、サヤエンドウ、玉ネギなどを植えており、収穫の時期を楽しみにしています。3階のベランダはまだ手付かずの状態ですが、



これから利用者様と一緒に種や苗を買いに行き、一つずつ始めて行きたいと思っています。

季節に合わせた花や野菜を利用者の皆様と一緒に植え、成長と収穫を楽しみ、季節を感じて頂き、笑顔が増え、会話がはずみ、個々それぞれの楽しみ、生きがいにつながればと思います。

職員だけでは園芸の知識も少なく、不安なところもありますので、ご家族様や地域の方で園芸に詳しい方がいらっしゃいましたら、ご指導とご協力いただければと思いますので、宜しくお願いします。



介護職員 室谷 美佐

医務室だより

年に1回は健康診断を受けましょう!

病気の早期発見・早期治療を行うために健康診断は欠かせません。

近年成人病の多くは健康診断で発見されています。自分の健康は自分で守る!

その為にも年に1回は必ず健康診断を受けましょう。

白島荘のご利用者様も4月より定期健康診断を行っています。結果につきましてはお一人お一人に通知はいたしますが、何か異常がある時は個別にお知らせいたします。

何かご不明な点がございましたら医務までご連絡下さい。

看護職員 岡本 泉



グループホーム「華の家」通信

華の家近況



保育園との交流会「又来てね」

これからも地域の方々との交流を大切に、気軽に立ち寄っていただくことができるようなグループホームを目指していきたいと思えます。ご利用者の方からは「何か食べに行きたい!」「お花を見に行きたいわぁ」「ドライブに連れてって」等たくさんのご要望があります。それらのご要望に応え、ご利用者の方によりいっそう充実した生活を送っていただく様、職員一同力を合わせて努力していきたいと思えます。

グループホーム「華の家」所長 岩崎 裕美

グループホームのご利用者の方、デイサービスのご利用者の方、共にゆっくりにぎやかに過ごしていただいています。今年の春も、地域の方をお招きしてお花見会や常照寺隣保館保育園の園児の方々との交流会、ウィークエンドアンサンブルのコンサートと、様々な行事を楽しんでおられます。地域でのお花見会に参加された方々もおられ、桜の花を皆様満喫されました。



華の家前にて地域の方々とお花見会風景

栄養科だより

大好評の「寿司」&「天ぷら」

白島荘及び、グループホーム(華の家)のご利用者の皆様、そして光明の郷ケアセンターのご利用者の皆様に、3月は「にぎり寿司」、4月は「天ぷら」を食堂で目の前料理!しかもバイキング!で楽しんでいただきました。

天ぷらの揚げたては、ふんわりとカリッとの両方を味わっていただくことができ、好評でした。

握り寿司は、寿司桶に盛り付けることで、寿司屋の出前風で食欲をそそりました。特に光明の郷ケアセンター

では、寿司ネタを換えて3日間連続で実施致しました。握り手が追いつかないほどの、食欲に職員は驚いておりました。

お寿司を食べながらの会話を通して、穴子派と鰻派に、はっきり好みが分かれることがわかりました。因みに職員は穴子派が多数で、ご利用者の皆様は鰻派が多数でした。理由は次回に分析してみたいと思えます。

管理栄養士 辻 美奈子



光明の郷ケアセンター新聞

光明の郷ケアセンターでは、ゲームが好きな方や歌を歌うことが好きな方など、たくさんの方々に楽しんでいただけるように、毎日みなさんの好みに合わせたレクリエーションをしています。写真のチューリップやバラ、小物入れも手芸がお得意な方達が日々コツコツと作ってくださったものです。完成して、きれいに飾った時は、お隣で元気良く歌を歌っていた方達や職員からも「うわーきれい!」「すごくかわいい!」と賞賛の声が飛び交いました。



光明の郷 イベント食(にぎり寿司)
平成22年3月16日~3月18日

手芸がお得意のみなさんは、光明の郷ケア

センターに来られているみなさんへプレゼントするためのお花も作っていただきました。「きれい」と賞賛する声と「ありがとう」という感謝の声も飛び交って、みなさんにも私たち職員にとっても、忘れられない一日になりました。これからもみなさんが主役になって、季節を感じられるイベントや、毎日笑って過ごせる楽しい企画を、どんどん考えて行きたいと思っています。

光明の郷ケアセンター 相談員 甲田 義弘

光明の郷ケアセンター職員合同研修

光明の郷ケアセンターでは1階高齢者デイサービス、2階小規模多機能、3階障がい者サービス事業、それぞれ3つの部署で、常勤、非常勤合わせて総勢46名の職員が勤務しています。

それぞれの事業は違いますが、ご利用者様や地域に向けての行事以外にも、3事業合わせての試みをしていこうと企画し、昨年度後半から職員の技術・知識向上の為の研修を合同で実施しています。まずは昨年12月18日に「人権・接遇・身体拘束・虐待防止」に関して、更に今年の3月12日には「認知症ケア」をテーマに研修を行ないました。実施に当たっては職員が揃いやすい就業時間後の夕方を選んでいきます。

特にデイサービスと小規模では、職員に必須とされている研修が似通っているのと、グループホームと小規模の必要な研修内容がほぼ同じことから、平成22年度はさらに白島荘グループホーム「華の家」も加わ

った4事業での合同研修を年6回企画しました。まず第一弾として5月28日(金)成年後見制度の研修を予定しています。この後も、「緊急時対応・感染症防止」「法令順守・職業倫理・プライバシー保護」「事故防止・リスクマネジメント」等々、2ヶ月に1回、研修を実施する予定です。

これらの研修を通して必要な知識や気づきを得て、日々のご利用者のケアに生かし、選ばれる事業所を目指して、職員一同取り組んでいきます。これからも光明の郷ケアセンターをよろしく願います。

小規模多機能「ひねもす」 管理者 奥作 かおり



在宅応援回

白島荘居宅介護支援事業所「はくしま」

今年4月より白島荘居宅介護支援事業所「はくしま」の管理者となりました主任介護支援専門員の池田佳津子と申します。よろしくお願ひ致します。

5月より当事業所は特定事業所加算Ⅱを取得しました。24時間連絡体制や毎週事例検討や伝達研修等質の向上に努め、利用者様の介護度が重くなられても又認知症状が進んでも、ご本人様やご家族様が希望される限り在宅生活を維持できるように「はくしま」や介護保険事業所や色々な方々の力を得ながら、チームとして取り組んでいける自分達でありたいと「開いて結ぶ居宅」を目標に邁進して参ります。

当事業所ケアマネジャー4名ご紹介と共に、これからもどうぞよろしくお願ひ致します。



(主任介護支援専門員)
池田 佳津子



(ケアマネジャー)
藤 林



(ケアマネジャー)
岡 田



(認定調査員)
木 下

新人職員の紹介



(総括主任相談員)石崎 剛

皆様の生活をより一層いきいきとできるようサポートさせて頂きます。顔を見かけたら気軽に声をかけて下さい。



(サービス提供責任者)岸本 りえ

今年1月より、白島荘訪問介護でお仕事をさせて頂いています。利用者様に、白島荘を選んでよかったと思って頂けるように頑張っていきたいです。よろしくお願ひします。



(相談員兼介護職員)甲田 義弘

右も左も分らない毎日ですが、親切な上司の指導と利用者さんの笑顔を糧に、頑張っています。今後ともよろしくお願ひします。



(介護職員)米田 謙一

春日丘荘デイサービスで4年間勤務させて頂き、今回皆様と一緒に過ごさせて頂く事になりました。笑顔と敬意を忘れず、頑張っていきたいと思ひます。



(介護職員)鎌田 聡子

春日丘荘から転任してきました。当初は不安と緊張の日々でしたが、白島荘の皆さんは親切で優しい方々で楽しく仕事をさせて頂いています。早く利用者様のニーズを知り、どのようなサービスが必要かをケアに反映できるように頑張りたいと思ひます。



(介護職員)利根 奈々

社会人として第一歩を白島荘で踏み出すことになり、緊張の毎日ですが、一日でも早く利用者様に信頼できるようにがんばりたいです。



(介護職員)中塚 麻美

4月から白島荘の3階に配属になりました。迷惑をかけることもあるかと思ひますが笑顔で頑張りますのでよろしくお願ひします。



(看護職員)山内 ちか子

この度、医務室に配属になりました看護師の山内です。入所者一人一人の健康維持に努めていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

退職者・転勤者

★ (介護職員)穴戸 さやか
→(平成22年3月31日付退職)

短い間でしたが、楽しくお仕事をさせて頂きました。ありがとうございます。皆様も体調に気をつけてお元気で過ごし下さい。

★ (介護職員)滝本 秀
→(東大阪養護老人ホーム)

4年前に赴任してきたのが最近のように思ひます。たくさんの思いと共に東大阪養護へ転任いたします。皆様ありがとうございます。いつまでもお元気で過ごし下さい。

★ (介護職員)松谷 恭子
→(特別養護老人ホーム美原荘)

本当にあっという間の7年で楽しい思い出がいっぱいです。また、皆さんの元気なお顔を見に来ます。ありがとうございます。

★ (介護職員)服部 健介
→(事務局)

白島荘で2年間お世話になりました。初めての赴任先が白島荘で、白島荘のみなさんに育てて頂き、支えられました。本当にありがとうございました。

年間行事案内

4月 花見会	10月 ボランティアフェスタ
5月 さつき祭り	12月 クリスマス会
菖蒲湯	柚子湯
6月 七夕祭り	1月 新春祝賀会
8月 盆踊り	2月 節分(豆まき)
孟蘭盆法要	3月 ひな祭り
9月 敬老祝賀会	彼岸法要



編集後記

新年度に入り白島荘スタッフ一同、新たな気持ちで努めてゆきたいと思ひます。また、地域に根ざした白島荘をつくってゆきたいと思ひますので、今後ともどうぞよろしくお願ひします。

白島荘広報編集委員